



2 記号凡例 (自動火災報知設備)

記号	名称	備考
○	受信機 (壁掛・自立・組込型)	P型1級 30回線 (守衛所)
○	受信機 (壁掛・自立・組込型)	P型1級 25回線 (FK-6)
○	受信機 (壁掛・自立・組込型)	P型1級 回線、連動制御盤 回線
○	受信機 (壁掛・自立・組込型)	回線
○	受信機	P型1級
○	警報ベル	DC24V 150 e
○	表示灯	AC30V 2W
○	総合盤 (埋込型) 露出型	○内蔵・埋込型、○埋込型
○	総合盤 (消火栓ボックス組込)	○内蔵・内蔵
○	表示灯・起動灯 (消火栓ボックス組込)	○内蔵・内蔵
○	消火栓起動押印	AC24V
○	動力操作盤	盤組線図参照 (別途衛生設備工事)
○	差動式 スポット型 感知器 露出型	2種 確認灯付 〇:天井裏取付
○	差動式 スポット型 感知器 露出型	1種 8.0 確認灯付 〇:天井裏取付
○	差動式 スポット型 感知器 露出型	1種 7.0 確認灯付
○	差動式 スポット型 感知器 露出型	特種 6.0 確認灯付
○	差動式 スポット 試験器	・露出型・埋込型
○	空 気 管	
○	差動式 分布型 感知器 検出部	〇は、同左取納部 (・埋込・露出) を表す。
○	煙 感 知 器 2種 C蓄積型・非蓄積型	・イオン式、○光電式 (確認灯付) 〇:天井裏取付
○	煙 感 知 器 2種 C蓄積型・非蓄積型	・イオン式、○光電式 (確認灯付) 点検ボックス付
○	終 端 抵 抗	
○	警報区域境界線	警報区域19L, 警報区域-L, 予備11L
○	警報区域 番号 (新設守衛所)	警報区域22L, 警報区域-L, 予備3L
○	警報区域 番号 (新設FK-6工場)	
○	自動閉鎖設備	
○	連動制御盤 (壁掛・自立・組込型)	1L
○	煙 感 知 器 3種 C蓄積型・非蓄積型	・イオン式、○光電式 (確認灯付)
○	自動閉鎖装置 (防火戸、防火シャッター、防煙たれ扉)	DC24V
○	自動閉鎖装置 (防火ダンパ、機械排煙口)	
○	作動区域 番号	実装 L, 予備 L
○	ガス漏れ警報設備	
○	受信機 (壁掛・自立・組込型)	L
○	検知器	
○	中 層 器	
○	警報区域境界線	
○	警報区域 番号	実装 L, 予備 L
○	誘導灯設備	
○	電灯分電盤	分電盤組線図参照
○	誘導灯	X:避難口誘導灯, Y:室内通路誘導灯 照明器具図参照
○	誘導灯 (非常照明兼用器具)	Z:通路誘導灯, K:階段通路誘導灯
○	客席通路誘導灯	

【注記】 1. 自動火災報知設備の感知器記号は、下記による。
 ・: 中継器付 G: ガド付 E: 防煙型 T: 埋込型
 AC: 前照型 AL: 検知カブリ型
 2. 自動火災報知設備のベルは、一斉鳴動方式・出火階直上階鳴動方式とする。
 3. 自動火災報知設備の総合盤内には、必要対象の投接線子をつける。
 4. 消火栓位置表示灯の電源は、消火ポンプより供給 (AC24V) する。
 5. 自動閉鎖設備の防火ダンパ (連動制御盤) の動作は、下記による。
 6. 自動閉鎖設備の防火ダンパと連動して、その系統の吸気ファンを停止させる。
 7.
 8.
 特記なき配管配線は、下記による。
 1. 自動火災報知設備 〇 AE 1.2mm-nC AE 1.2mm-nC (19-31)
 2. 自動閉鎖設備 〇 FP 1.2mm-nC FP 1.2mm-nC (19-31)
 3. 誘導灯設備 〇 VVF2.0mm-2C VVF2.0mm-2C (19)

配管配線 天井いんべい [-] は空配管
 〇 床いんべい
 〇 露出配管
 〇 二重天井外側・プル工事
 〇 地中配管
 〇 ケーブルトレイ又はワイリングダクト配線
 〇 ケーブルラック配線
 〇 配管 立上り、立下り、貫通し
 〇 プルボックス 又は ジョイントボックス
 〇 ハンドホールド (HH) 又はマンホール (MH)
 WP MP 防湿型、防湿型
 〇 別途機器又は既設、撤去工事

